

資料編

資料 1 吹田市第 3 次総合計画の進行に係る指標及び数値一覧

吹田市第 3 次総合計画の進行に係る指標について、今回の市民意識調査の結果として得られた数値は、以下のとおりである。それぞれの算出方法は、「算出方法」欄に示している。

なお、下表は、第 3 次総合計画における指標番号順に示している。

また、結果の詳細は、右端欄に示した当報告書掲載箇所を参照されたい。

第 1 章 すべての人がいきいき輝くまちづくり

第 2 節 人権を尊重するまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
2	人権意識が向上していると思う市民の割合	平成 30 年度	30.0%	問 45①に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	図 3.8.1 (P.211)
		平成 26 年度	21.7%		
		平成 22 年度	22.2%		

第 3 節 男女共同参画のまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
3	男女が共に個性や能力を発揮できる社会になってきていると思う市民の割合	平成 30 年度	34.2%	問 45②に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	図 3.8.1 (P.211)
		平成 26 年度	30.8%		
		平成 22 年度	27.0%		

第 2 章 市民自治が育む自立のまちづくり

第 2 節 情報の共有化を進めるまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
7	市報すいた、ケーブルテレビ、ホームページなど、市が発信する情報に満足している市民の割合	平成 30 年度	29.4%	問 45③に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	図 3.8.1 (P.211)
		平成 26 年度	25.9%		
		平成 22 年度	34.9%		

第 3 節 市民参画によるまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
8	何らかの機会を通じて市政に参画したことがある市民の割合	平成 30 年度	2.9%	問 47①～③に対して1つでも「ある」と答えた人数/回答者総数	図 3.9.1 (P.306)
		平成 26 年度	4.0%		
		平成 22 年度	4.4%		

第3章 健康で安心して暮らせるまちづくり

第1節 すべての子どもが健やかに育つまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
12	安心して子育てができる環境にあると思う子育て世帯の割合	平成30年度	63.0%	中学生以下の子どもがいる者の内で問45⑧に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/中学生以下の子どもがいる回答者総数	図3.8.1 (P.211)
		平成26年度	62.3%		
		平成22年度	57.8%		

第2節 高齢者のくらしを支えるまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
13	何らかの社会参加をしている高齢者の割合	平成30年度	65.5%	65歳以上の有職者(問4の1~7)又は地域行事・活動参加者(問16①~⑫)に対して1つでも「最近2~3年の間に参加したことがある」と回答した人数/回答者総数	表3.2.1 (P.93)
		平成26年度	59.5%		
		平成22年度	70.9%		

第4章 個性がひかる学びと文化創造のまちづくり

第3節 スポーツに親しめるまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
25	スポーツを行っている市民の割合(成人の週1回以上のスポーツ実施率)	平成30年度	32.8% (35.7%)	20~69歳(括弧内:20~84歳)で問19に対して「ほとんど毎日」又は「週に3~5日程度」、「週に1~2日程度」と答えた人数/20~69歳(括弧内:20~84歳)回答者総数	表3.3.2 (P.103)
		平成26年度	34.2% (36.7%)		
		平成22年度	33.6% (36.1%)		

第4節 多彩な文化が交流するまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
28	文化会館(メイシアター)、公民館や市民ギャラリーで行われる芸術・文化行事に参加したことがある市民の割合	平成30年度	44.5%	問20に対して「はい(参加・利用又は鑑賞したことがある)」と答えた人数/回答者総数	図3.3.4 (P.105)
		平成26年度	25.2%		
		平成22年度	26.6%		

*平成22年度、平成26年度は「この1年間に文化会館(メイシアター)、公民館や市民ギャラリーで行われる芸術・文化行事に参加したことがある市民の割合」

第5章 環境を守り育てるまちづくり

第2節 自然と共生するまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
36	まちの緑の多さに愛着や誇りを感じる市民の割合	平成30年度	62.1%	問 45⑨に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	図 3.8.1 (P.211)
		平成26年度	61.4%		
		平成22年度	59.5%		

第6章 安全で魅力的なまちづくり

第1節 安全なまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
41	災害に備えている市民の割合	平成30年度	34.8%	問 45⑩に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	図 3.8.1 (P.211)
		平成26年度	27.7%		
		平成22年度	23.8%		
42	治安がよいと感じる市民の割合	平成30年度	48.5%	問 45⑪に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	図 3.8.1 (P.211)
		平成26年度	42.8%		
		平成22年度	42.0%		

第2節 暮らしやすい都市活動を支える基盤づくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
46	公園を身近なものと感じる市民の割合	平成30年度	48.8%	問 45⑫に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	図 3.8.1 (P.211)
		平成26年度	47.6%		
		平成22年度	44.7%		

第4節 景観に配慮したまちづくり

指標番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
55	まちなみが美しいと感じる市民の割合	平成30年度	60.7%	問 45⑬に対して「そう思う」又は「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	図 3.8.1 (P.211)
		平成26年度	58.6%		
		平成22年度	57.2%		